



AOI-PARC



AOIプロジェクト 研究成果発表会

～食料安全保障と先端農業技術の最前線～

開催概要

- 1 目的** 民間事業者の皆様との連携による事業化や社会実装を加速化させることを目的にAOI-PARCの各機関の取組内容や研究成果を紹介する。
また、今回はそれらに併せ、「『食料・農業・農村基本法』改正と食料安全保障をめぐる情勢～今後の農村活性化を見据えて～」をテーマに基調講演を、「今後の社会情勢を踏まえた先端農業技術の役割」をテーマにパネルディスカッションを実施する。
- 2 日時** 令和7年3月12日(水)13時15分から17時15分まで(交流会～17時45分)
- 3 会場** ふじのくに千本松フォーラム(プラサヴェルデ)沼津市大手町1-1-4
コンベンションぬまづ 3階 コンベンションホールB
※会場での聴講に加えて、ライブ配信を実施する
- 4 主催等** 主催：静岡県
共催：一般財団法人アグリオープンイノベーション機構
後援：農林水産省、慶應義塾大学SFC研究所、
国立研究開発法人理化学研究所光量子工学研究センター、
一般社団法人アグロメディカルフーズ研究機構、
「知」の集積と活用の中 産学官連携協議会
- 5 対象** AOIプロジェクトに関心のある企業(食品加工、流通、種苗、金融等)、
大学・国・民間研究者、農業者団体・生産者、行政・自治体、一般消費者

プログラム

13:15～ **開会挨拶** 静岡県 副知事 増井浩二

13:20～ **基調講演** (60分)
「『食料・農業・農村基本法』改正と食料安全保障をめぐる情勢
～今後の農村活性化を見据えて～」
農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村計画課 課長補佐 安居俊裕

14:20～ **パネルディスカッション** (60分)
「今後の社会情勢を踏まえた先端農業技術の役割」
[パネリスト]
農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村計画課 課長補佐 安居俊裕
国立研究開発法人理化学研究所光量子工学研究センター
光量子制御技術開発チームリーダー 和田智之
株式会社流通サービス 代表取締役 服部吉明
一般財団法人アグリオープンイノベーション機構
専務理事兼事務局長 細谷勝彦
静岡県 経済産業部 農業局長 石川盛一郎
[ファシリテーター]慶應義塾大学環境情報学部 教授 神成淳司

15:20～ **休憩** (10分)

中核機関からの取組紹介 (各15分)
15:30～ 「令和6年度A O I・ラボの活動速報」
慶應義塾大学 S F C 研究所 上席所員 島津秀雄
慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 研究員 三木悠

15:45～ 「未利用資源利活用による農業コミュニティの活性化に向けて」
国立研究開発法人理化学研究所 専任研究員 守屋繁春

16:00～ 「農林技術研究所の取組と成果」
静岡県農林技術研究所 研究統括官兼次世代栽培システム科長 大石智広

16:15～ 「先端技術による農産物の物流効率化に向けた取組」
一般財団法人アグリオープンイノベーション機構 コーディネーター 矢野千代子

A O I フォーラム会員の取組紹介

16:30～ カワサキ機工株式会社 開発部 課長 桜井昌広
16:45～ 静岡県温室農業協同組合 クラウンメロン支所 経営戦略部長 鈴木陽介

17:00～ **講評** A O I プロジェクト C P O 佐々木卓治

17:10～ **閉会挨拶**
一般財団法人アグリオープンイノベーション機構 代表理事 藤井明

17:15～ **交流会**(場所：ホワイエ)(※17:45終了)

ポスター展示 (場所：ホワイエ)

国立研究開発法人理化学研究所、慶應義塾大学 S F C 研究所、
一般財団法人アグリオープンイノベーション機構、静岡県農林技術研究所
株式会社 C U L T A、バイオマス資源開発合同会社、
株式会社ファームシップ、萬寿企業株式会社、先端農業推進室